

拔 萃

土 木

○ふいりびん島けびてー浮船渠

北米合衆國政府ハ大平洋艦隊ノ修繕并ニ保存上ふい

りびん島方面ニ一個ノ修船所ノ必要ヲ感シ西曆千九百二年ヨリ同三年ニ亘ル議會ニ於テ同島けびてー附近ニ一大浮船渠ヲ築造スルコトニ決定シ今ヤ其築造中ナリ近着ノゑんじにーりんぐにふすハ其設計ノ詳細ヲ記載セリ左ニ其大要ヲ拔萃シ併テ此種浮船渠ノ大ナルモノニ付キ參照トナルベキ事項ヲ附加セリ

修船所トシテ浮船渠ヲ採用セシ理由

一 石造乾船渠ヲ築造スルニハ少クモ六年ノ時日ヲ要スルモ浮船渠ナレバ僅ニ三年ニテ竣功セシムルヲ得ルコト

一 浮船渠ナレバ議決費百二十万弗ニテ築造スルヲ得ルモ石造乾船渠ナレバ二百五十万弗ヲ要シ若シモ困難ナル地盤ニ遭遇スレバ猶多大ノ費額ヲ要スルコト

一 石造乾船渠ハ位置固定ス浮船渠ハ之レニ反シ可搬構造物ナルヲ以テ後日他ニ適當ナル地ヲ得タル場合ニ困難少ナク運搬スルヲ得又場合ニ依リ本國ニ送還スルヲ得ルコト

以上ヲ理由ノ主ナルモノトシテ浮船渠築造ニ決定セリ

支揚力 支面ヲ水面以上二呎ニ保ツモノトシテ支揚總噸數一万六千噸ノ仕様ナリ今試ミニ他ノ浮船渠ト比セバ次ノ如シ

一 漢堡港ニ備付ケノモノ

支揚力一万七千五百噸

二 まほん港ニ備付ノモノ

全 一万二千噸

三 はばなニ備付ノ爲メニ製作シ今ハべらくるうす

政府所有ノモノ

全 一万噸

四 べるみゆだニ備付ノモノ

全 一万五千五百噸

五 北米合衆國あるじゑるすニ備付ノモノ

全 一万五千噸

六 全 けびてーニ備付クベキモノ

全 一万六千噸

けびてー浮船渠製作者及其築造費用 曩ニあるじゑるす浮船渠製造監督者トシテ其技ニ熟練ナルりうてなんどかんにんぐはむハ主任トナリ仕様書ヲ調製シ競争設計ニ付シタルニ四個ノ設計ヲ得タリ之レガ審査ノ結果最低ナルまりーらんどすちーる會社ニ築造請負ヲ命シタリ其設計者ハ同會社技師長だつとん氏ナリ其請負費額ハ百十二万四千弗ニシテ千九百三年四月ニ着手シ千九百六年七月ニ竣功ノ約定ナリ因ニ記スあるじゑるす浮船渠ハ八十一万弗ノ築造費ニシテ之レト殆ント同等大ナルりーぐあいらんどねびーやーどノ新木造乾船渠ニハ約七十四万九千弗ヲ要セリト云フ

けびてー浮船渠ノ大サ及他ノ浮船渠トノ比較

全長

純幅

支揚シ得可キ船ノ吃水

まほん港浮船渠

四百五十呎

九十一呎

べるみゆだ浮船渠

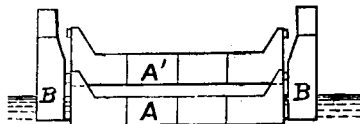
五百四十五呎

百呎

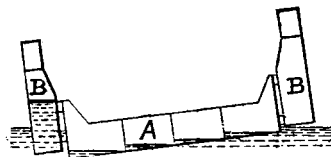
三十二呎

あるとあるす浮船渠 五百二十五呎 百呎
 けびてー浮船渠 五百呎 百呎
 三十呎 三十呎
 三十呎 (極度三十五呎)

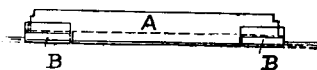
圖一第



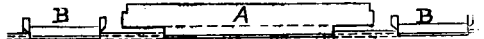
圖二第



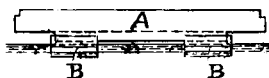
圖三第



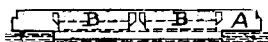
圖四第



圖五第



圖六第



構造ノ比較 べるみゆだ及あるとあるす両浮船渠ハ製作所ヲ異ニスルモ其設計者ハ同シク
 英國倫敦ノくらく及すたんどふあると兩氏ナリ故ニ大体ニ於テハ兩浮船渠其構造ヲ共ニ
 シ第一圖ニ示スガ如クAナル底部ノ鐵箱トBナル側壁鐵箱トニヨリ形成セリ而シテ底部ノ
 鐵箱ハ交互獨立浮沈ノ便ノ爲メニ三個獨立鐵箱合成ニ依ル此底部鐵箱ト側壁鐵箱トハ圖ニ

示スカ如ク垂直面ニテ接合開放自在ノ取付ケトナセリ故ニ底部鐵箱ノ修繕ヲ爲スニ當リテハ此取付ヲ利用シ底部鐵箱ヲAノ位置ヨリA'ニ付ケ替ヘ水上ニ支揚シ修繕ヲ爲スコトヲ得側壁鐵箱ノ修繕ニハ第二圖ノ如ク水ヲ不平均ニ入レ傾斜ニ依リBナル一方ノ鐵箱ヲ水面以上ニ浮出セシム此方法ニテハ相互修繕ノ便利ヲ得ル爲メ獨立鐵箱ノ數ヲ増シ從ツテ接合スベキ箇所多ク全体トシテ強固ナル構造ヲ形成シ難キ一欠點アリけびて一浮船渠ニ於テハまりーらんどすちーる會社技師長だつじん氏此弱點ニ付キ特ニ意ヲ用キ設計セシモノ、如シ則テ第三圖ニ其大体ヲ示セリAハ主要鐵箱ニテ兩端ニ於ケルBナル鐵箱ハ補助ナリ此兩鐵箱ノ接合ニハ總テ垂直面接合ヲ避ケタリ之レ一ツノ新案ナリ次ニ支揚力ノ重ナルモノハ主要鐵箱Aニテ支ヘB鐵箱ハA鐵箱ヲ修繕スル場合ニ之レヲ水面以上ニ支揚スルニ足ルノ大サト爲セリA鐵箱又ハB鐵箱ヲ相互ニ修繕スルノ順序ハ第四圖第五圖第六圖ニテ明ラカナリ

此改良案ハ從來ノ浮船渠ニ勝レルモノトセリ吾人ハ其製作完成ノ上改良案實驗上ノ証明ヲ待ツヤ切ナリ

電 氣

○えちそん式蓄電池 はずびたりやー氏ハ巴里市中央電氣實驗室ニ於テナセルえちそん式及其他ノ蓄電池ノ試驗成績ヲ去ル十一月十日發兌ノ佛國電氣工業雜誌ニ掲載セリ之ニ依レバ氏ハえちそん式電池ニ二十一回ノ充電及放電ヲ試ミ其中或者ハ普通ノ鉛板蓄電池ニテハ到底使用ニ堪ヘサル程烈シク放電ヲ試ミシモ毫モ損傷ヲ見ザリキ第十二回ノ放電ニ於テえ

H, N